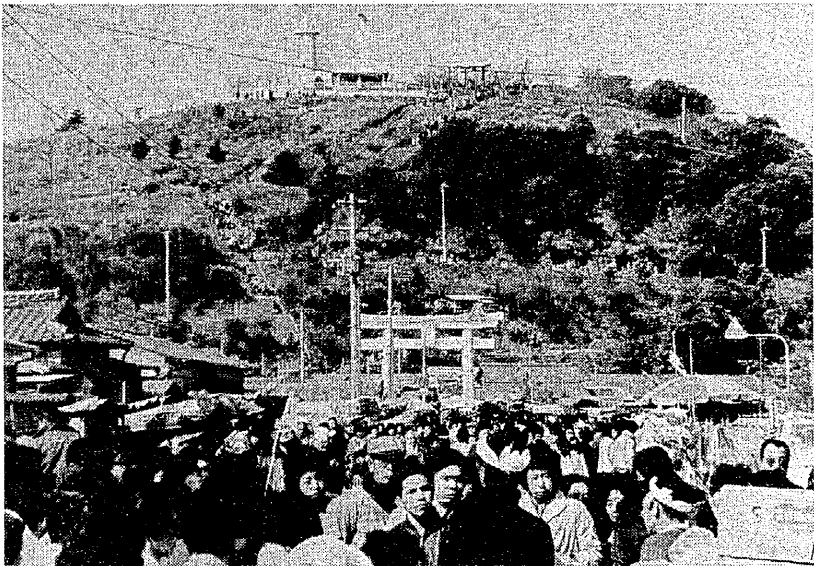


風物詩

商売繁盛や縁結びで知られる荒尾市四山にある四山神社、通称「くんとさん」(虚空蔵)の春季大祭が二月十三日開かれました。寒い日でしたが晴天に恵まれ、日曜日とも重なって六万人の人数で賑わいました。不況風のきびしい中、果たして利益があったのでしょうか。



生活メモ

啓蒙(けいちつ)

冬の間に、地中で冬眠していた虫が、穴から出る時期のこと。もともと、虫が冬眠からさめるのは、太平洋沿岸の平野地帯では三月下旬、北海道になると五月です。春の気配が近づくにつれて、春一番などの強い南風で、目や気管系統の病気が多発します。うがいなどが大切。また卒業、進学の準備もこの時期。反省や新年度の抱負などを語り合って、けじめをつけたいものです。

中国茶を飲む

古着も最新流行
誰か何を着ようか、どんな髪形にしようか、それなりの流行はあつたものの、個人の好みや装いが定着しつつあります。
「ブア(貧しい)ファッション」が昨年のパリコレクションで日本のデザイナーにより発表されました。完成されたファッションこそが美という概念をくつがえし、穴あきや裏返しでもよいというものがその主張。お母さんの古着や十年前の服もこれからはどんどん着られますよ。

季節のことば 春分の日

太陽の中心が春分点(地球上の赤道を太陽が南から北へ横切る瞬間の交点に達する日。地球上の昼と夜の長さほぼ等しくなり、この日を境に北半球では昼間が徐々に長くなり、夜が短くなっていきます。春の彼岸の中の日で、現在は国民の祝日。だいたい三月二十一日(今年も)ですが、来年は三月二十日になります。

3月のこよみ

○…弥生(やよひ)。一日全国緑化運動がはじまる。労働組合法施行記念日(一九四六年)、三・一ビギンデー。三日はひな祭り。六日は啓蒙(けいちつ)。七日八日産共闘結成(春闘のはじまり、一九五五年)。八日は

囲碁愛好会総会のお知らせ

日時 三月六日(日) 午前九時開会
場所 組合事務所会議室
※ 総会終了後、結成二周年を記念して囲碁大会を催します。会員外の方でも愛好者はぜひご参加ください。昼食、賞品を準備しています。

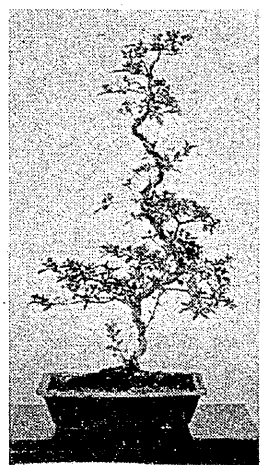
労協・福利闘争

十二分会(三川) 町 佳 郎



首まで炬燵にもへり子ふたり宿題をしりわが帰れば待ち合せ同僚(とも) 待つ夜の街角に雪もよの風吹くつりくる依頼事したる人のせきつて風邪に苦しむ力なき声
労働福利他(よそ)との格差縮むべく闘争はめ今期より闘いの始まる要求のいくつを記し職新の労働福利の号外を出しぬ
いくたびも鉤門(かぎもん)の配布され労働福利闘争盛り上がり来ぬ
繰返す団交のついに決裂し抗議の時限スト指令出たり
向い坐す同僚の顔の今朝は汗えなくて燃ゆるストーブの傍に面伏す
尺ほどの小鉢の梅の開きたり温き日さしの漏る窓の下

3月の園芸



十四分会(三川) 田上 勇

さつきの手入れ
針金かけは三月、四月上旬が適期です。この時期は樹皮もはがれず、針金傷もあまりつかず曲げやすいからです。針金はアルミ以外は針金に紙を巻くようにします。針金をかけようとする二日くらい前から水をひかえておくと曲げやすいものです。春先になつてつぼみが落ちることがありますが、これは病気がというより冬の間の水切れによる害と思われまふ。表土が乾いたら午前中に水を与えるようにしてください。

サツキが肥料を必要とするのは二・三月と九月頃です。(むろんその他の月も与えなければなりません)油カスに骨粉二・三割を混ぜ合わせ与えてください。市販の玉肥でも結構です。

もみじの植え替え
もみじは比較的病虫害が少なく、水切れにも強く、葉をおとすような乾きでも新芽をふかせるくらい順応性が強く、育てやすい性質をもっています。植え替えは二月下旬・三月が適当で、鉢物は四月初旬頃までできます。山取りや、畑から鉢上げする場合は、横根は根張り(四方根張りや八方根張り)正面を考へて

サルスベリのせん定は芽の出る前が良く、新しく出た新芽に花が着きます。幹など真黒くなっているのはスズ病です。これはカイガラ虫のフンによる病気です。カイガラ虫を除去し、エストラクト剤を散布します。発生時期はカイガラ虫が五月頃から、アブラムシは五月から七月にかけて多発します。



私の失敗談

西ブロック M・Y

二月六日は、娘の「きめだるの日」でした。私にとって、はじめての経験です。
朝からそわそわして失敗の連続で、第一の失敗は焼炭(やけど)をひっくり返して、床に火がつきあわてて「ほつて十能、ほつて十能」とわめきながら右往左往。
お父さんがすべに水をかけ、消すうちに、娘の「きめだるの日」で、はじめての経験です。
朝からそわそわして失敗の連続で、第一の失敗は焼炭(やけど)をひっくり返して、床に火がつきあわてて「ほつて十能、ほつて十能」とわめきながら右往左往。
お父さんがすべに水をかけ、消すうちに、娘の「きめだるの日」で、はじめての経験です。